



お問い合わせ

Internet Paint Shop  
ペいんとわーくす  
<http://www.paint-works.net/>

製造元

MEGURO 化学工業株式会社  
〒306-0204 茨城県古河市下大野1768  
TEL 0280-92-1221(代) FAX 0280-92-7147

# 塗料密着剤(水性)素材上塗り適用表

素材 (被塗物)		上塗り塗装					
		合成調合 ペイント	NC ラッカー	ウレタン 弱溶剤	エポキシ	水性塗料	ウレタン 強溶剤
塗料 素材	メラミン・アクリル焼付け	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	アクリル・NCラッカー	◎	◎	◎	◎	◎	△
	乾燥ウレタン・ウレタン	◎	◎	◎	◎	◎	△
	エポキシ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	合成調合ペイント	◎	◎	△	△	◎	△
金属 素材	溶融亜鉛メッキ(溝付)	×	×	×	×	×	×
	亜鉛メッキ鋼板(表面処理)	○	○	○	○	○	○
	ガルバニウム鋼板	○	○	○	○	○	○
	ガルバニウム鋼板 焼付け塗装製品	○	○	○	○	○	○
	アルミ合金	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	アルミ(アルマイト処理)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ステンレス	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	銅・真鍮	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	クロムメッキ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ニッケルメッキ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	軟鋼板	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	黒被鉄	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	塩ビ鋼板	△	△	△	△	△	△
フッ素鋼板	△	△	△	△	△	△	
無機 素材	釉薬瓦	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	木部	○	○	○	○	○	○
	ガラス (注1)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	磁器タイル	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ホーロー (注1)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
樹脂 素材	FRP	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	アクリル板(デコラ等)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	硬質塩化ビニール	○	○	○	○	○	○
	ナイロン66	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ABS樹脂 (注2)	△	△	△	△	△	△
	ポリエチレン (注2)	×	×	×	×	×	×
ポリプロピレン (注2)	△	△	△	△	△	△	

※注1……浴室等高い湿度になる所への使用は避けて下さい。

※注2……樹脂素材は大変種類が多いので必ず点検テストをしてからご使用下さい。

※ 溶融亜鉛メッキ鋼板については、鋼板自体が酸化反応を起こし剥離現象がある為、密着剤を塗布しても短期間で剥がれてしまうことがあります。

※ ポリエチレン・ポリプロピレンについては、表面処理をすることで密着しますが、基本的に密着効果が得られない為、テストを行ってから使用して下さい。

# 信頼される、新製品！ **水性**

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
登録番号 M05007

# 塗料密着剤！

## 使用用途

- ★建築外装・内装用 (サイディングボード・アルミサッシ・ガラス・磁器タイル等)  
(ガルバニウム鋼板・カラートタン等)
- ★工業用 (アルミ・ガラス・ステンレス・ボンデ鋼板・スチール等)

## 特徴

- ★ 一般的な材質に使用可能
- ★ 凍結しても元に戻る・腐らない
- ★ 環境・人体への影響が無い
- ★ 塗布後のレベリング(膜厚)が一定
- ★ 道具の洗浄が簡単

## 使用方法

- ① 塗布面にほこり・油分等が付着していないか確認
- ② 原液をウーローラー(短毛)またはナイロン刷毛で1回塗布 (乾燥膜厚として $5\mu\sim 7\mu$ )  
※ 吸い込みの多い部分については、2回塗布して下さい。
- ③ 塗布後の乾燥時間 (透明になり、タックフリーになればOKです)  
※乾燥時間については、地域・時間・日当たりによる差がありますので、乾燥被膜が出来ることを確認して下さい。
- ④ 上塗り (各種上塗りの塗装仕様に準ずる)

## 物性試験結果

試験方法 JIS-K5400

項目	試験方法	回数・時間	合否
pH	6.5		
不揮発分	13.5%		
一次物性	100/100		合格 異常なし
耐候性	サンシャインウエザーメーター	1000時間	合格 異常なし
ヒートサイクル	-10℃~+50℃	20回	合格 異常なし
屈曲性	3mm φ	180°	合格 異常なし
耐衝撃性	40cm	500g	合格 異常なし
耐塩水性	3%食塩水	1500時間	合格 異常なし
引火性	引火性なし		

## 注意事項

裏面を参照して下さい。

メグロ化学工業株式会社

# 塗料密着剤（水性）取り扱い注意事項

## ① 表面の脱脂

- ・ 金属鋼板の場合、表面に油・シリコン膜がある可能性があるため、表面をラッカーシンナー等で脱脂して下さい。  
また、保護フィルムなどが付いているものは、脱脂だけでは取れないものもあるため、サンドペーパーやシリコンカット(研磨剤)等で足付けをしてください。
- ・ モルタル・木部・スレート・ケイカル等は、染み込みがあるため、表面に皮膜が出来たのを確認してから上塗りをして下さい。
- ・ 錆び・緑青等がある場合は、ワイヤーブラシ等で取り除いてから塗布して下さい。

## ② 密着剤塗布

- ・ 水性密着剤自体はレベリングが良いので、ローラー1回の塗布で約 $5\mu$  乗ります、乾燥の確認として、タックフリーになるか、透明になったら、上塗りして下さい。
- ・ 未乾燥の上に塗料を塗布した場合は、縮みや剥離が起こる可能性があります。
- ・ 未乾燥状態の時に再度塗布すると膜が剥がれたり、塗膜がムラになりますので、乾燥被膜を確認してから塗布して下さい。
- ・ 水性ですので、スプレーは出来ません、だれてしまいます。
- ・ 寒冷地や湿度が高い時は、乾燥に十分注意して下さい。

## ③ 目安塗布量

- ・  $30g\sim 45g/m^2$  最大の計算上 $59.4m^2/1800cc$ です。  
しかし、染み込みの多い部材や膜厚にも関係しますので、平均的には $40m^2/1800cc$ として考えて下さい。

## ④ 目安乾燥時間

- ・ 温度 $20^{\circ}C$ ・湿度 $60\%$ であれば、10分～15分で乾燥しますが、染み込みの多い部材は、時間でなくタックフリーになったか確認して下さい。

## ⑤ 亜鉛メッキ(溝付け)

- ・ 亜鉛メッキ鋼板は、鋼板内部から酸化皮膜が出てくるために、塗装が剥がれてしまいます、これは新しい鋼板によく見られる現象で、古くなって白錆びが出るようになれば表面をケレンして塗布することが可能です。
- ・ 新しい鋼板などは、塗布しても約3ヶ月～半年で剥がれてしまうことがあり、密着剤を塗布してもあまり効果はありません。

## ⑥ ガラス・磁器タイル

- ・ ガラス・磁器タイル等は、表面を良く脱脂してから塗布して下さい。石鹼膜や油膜が付着している可能性がありますので、充分注意して下さい。

## ⑦ 木部

- ・ 木部に使用する場合は、染み込みがあるため一度塗布して白く樹脂分が浮いてしまうことがあります、このときはもう一度塗布し、皮膜が透明になることを確認して下さい。部材によっては白く浮いた部分が消しゴムのカスのようになってしまふことがあるので、一度テストをしてからお試し下さい。